

愛媛県松山市の中心地、大街道に位置する松山全日空ホテルが、メインバンケットである「ダイヤモンドボールルーム」の照明をリニューアル。フルカラー LED 照明器具と調光設備を導入し、結婚披露宴、会議、展示会など、様々な用途に対応する光の演出性を向上し、省エネも両立しています。

歴史と文学の街、松山市のシンボルである松山城を望む本格的なシティホテル、松山全日空ホテル。1979年の開業以来、観光やビジネスの拠点として、また、大型宴会や各種イベントの会場として、多くの利用者が訪れる、松山市を代表するホテルのひとつです。2016年に本館客室をリニューアルし、その翌年2017年にメインバンケット「ダイヤモンドボールルーム」の内装・照明・音響システムをリニューアル。最新の照明設備を導入しました。



【物件概要】
所在地：愛媛県松山市一番町 3-2-1
建築面積：2,655㎡（本館）
延床面積：32,737.85㎡（本館）
規模：地下3階、地上14階建
施主：松山総合開発㈱
施工：建築/㈱クリエイティブオフィス フリー
調光設備/栗田電機㈱
電気/日本電設工業㈱
リニューアル完成：2017年8月



ダイヤモンドボールルーム（結婚披露宴の照明） LEDシアター用ダウンライト①をベース照明とし、折り上げ天井のフルカラーLED間接照明②により演出性を向上

フルカラー LED 間接照明と調光設備によりあらゆるニーズに応える照明環境を実現。

松山全日空ホテルのメインバンケット「ダイヤモンドボールルーム」は、面積 694㎡、天井高 5.3m。正餐で 300 名、立食パーティで 500 名を収容可能な多目的ホールで、パーティションによる分割も可能です。今回のリニューアルでは、フルカラー LED 照明器具と調光設備を導入し、お客様のあらゆるご要望に対応できるよう演出性を大きく向上させました。

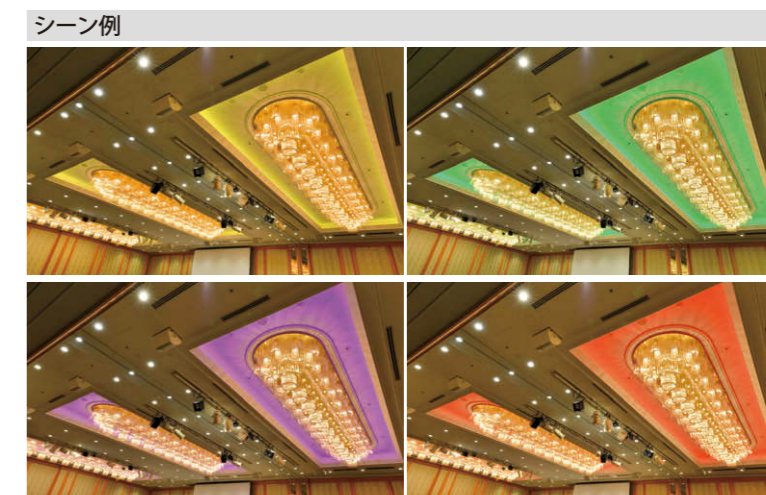
LED シアター用ダウンライトをベース照明として全体の明るさをアップし、さらに、5カ所の折り上げ天井にフルカラー LED 間接照明を、

一部の背景染用に LED アッパーホリゾントライトを配置。R・G・Bを自由に組み合わせることで、イベントの内容や結婚披露宴のシーンなどに合わせて空間をイメージ通りの色に染め上げ、華やかな演出を可能にしています。調光設備は、イーサネット※により制御信号をネットワーク化。ムービングライトなどへの対応も可能です。また、調光操作卓は、メインとなる調光室以外にも、ホール内の両端に 2 台設置し、パーティションによる分割利用の際にも調光が行えるようシステム化されています。

※イーサネットは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。



ダイヤモンドボールルーム（セミナーの照明）
イベントの内容やテーマに合わせてフルカラーLED間接照明②の色調を設定



フルカラーLED間接照明 イエロー、グリーン、ピンク、オレンジなど、R、G、Bの組み合わせにより自在な色を演出



調光室の調光操作卓 ⑥調光操作卓TOLSTARⅢ TypeFを導入
ホール内の調光操作卓 ⑤TOLSTARⅢ

主な掲載機器一覧				
設置場所	器具名 (品名)	形名	台数	備考
ダイヤ モンド ボール ルーム	LEDシアター用ダウンライト	① AL-LED-ON-6-2DS	124	消費電力: 93W
	フルカラーLED間接照明	② ICV-003-MX-W	420	消費電力: 13.0W
	LEDスポットライト FORTEX Junior	③ AL-LED-FS-J-L	8	消費電力: 140W
	LEDアッパーホリゾントライト	④ AL-LED-UH-4W-C	16	消費電力: 140W
	DMXノード(可搬形)	AL-DMXNODE-14B	12	消費電力: 6.0W
	可搬形調光器PORTABLE DIMSTARⅢ	AL-TUIPT-10203-30	12	最大負荷容量: 20A/3 回路
	調光操作卓TOLSTARⅢ	⑤ TRDM3-20M	2式	その他ユニット
調光室	調光操作卓フェードボックス	AL-TRDM-FB18	1	
	調光操作卓TOLSTARⅢ TypeF	⑥ TRDM3-PB-U	1式	その他ユニット